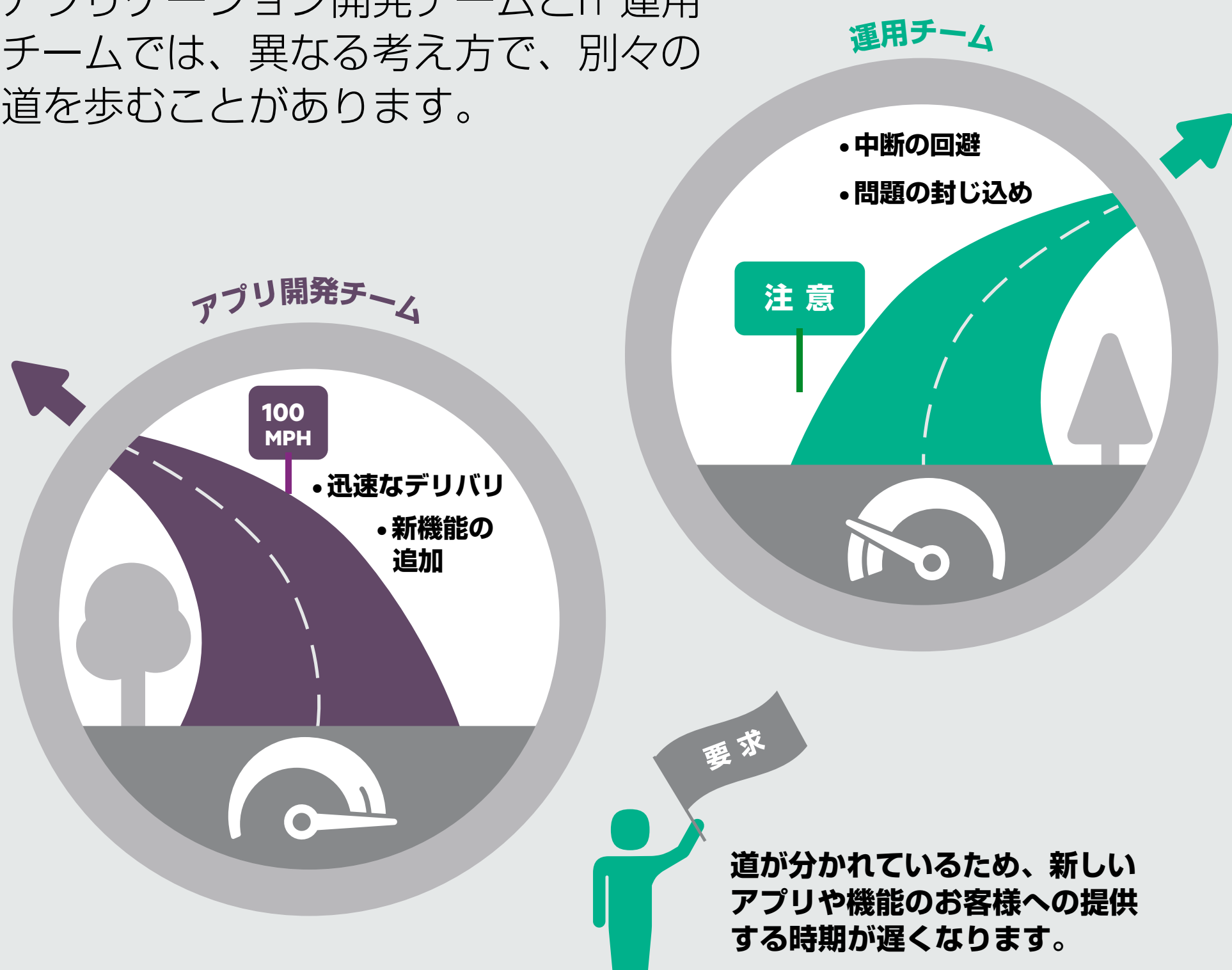


# ビジネスのスピードを加速するDevOps

## DevOpsの変革に着手するための4つの鍵

アプリケーション開発チームとIT 運用チームでは、異なる考え方で、別々の道を歩むことがあります。

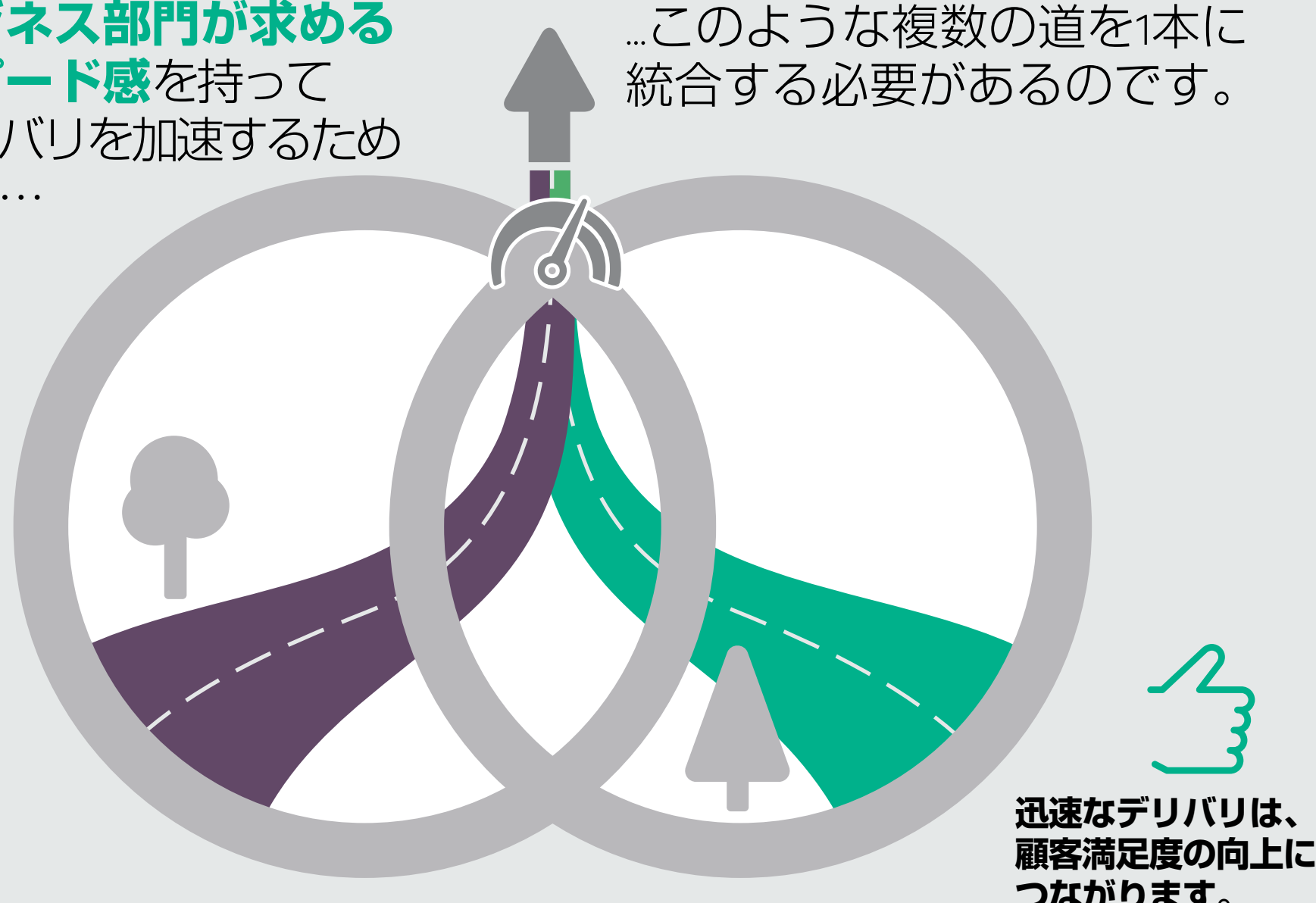


回答者の63%は、リリースサイクルを短縮するために苦慮しており、この点は、開発、運用、管理部門間でも大きな差異はありません。

—451 Research<sup>1</sup>

ビジネス部門が求めるスピード感を持ってデリバリを加速するためには…

…このような複数の道を1本に統合する必要があります。



遅延を最小限に抑えてエンドユーザーのニーズに応えることが目的です。それが、結果的に優れたROI（投資対効果）をもたらします。

—Cloud Technology Partners社、David Linthicum氏<sup>2</sup>

## DevOpsの変革に着手するための4つの重要な手順

### 1 自社のDevOps戦略を評価



達成したいことは何か

- DevOpsのビジネス要因と課題を特定
- 最重要となる成功要因とベストプラクティスを考察
- ビジネスの目標と一致する最重要のDevOpsの領域を確認
- 短期間、中期間、長期間のプロジェクトの優先順位を特定

### 2 コアの開発およびIT運用プロセスにおけるDevOpsの成熟度の特定



どのレベルにまで到達しているか

- ビジネス、開発、QA、および運用における主要な関係者を特定
- 関係者とのコミュニケーションプランを決定
- アジャイル、ウォーターフォール、その両方など最も重要となるアプリ開発方法を理解
- 最も重要なIT プロセスを決定

### 3 スピードを向上するための変更を採用・導入



どこを変更できるか

- デリバリを加速するための変更の試験的な採用と本格的な展開
- 開発とビルドの自動化
  - テスト
  - インストールと展開
  - 監視とフィードバック

### 4 進捗の評価と次回の改善に向けての計画



結果はどのようなものか

- 結果とビジネス指標に基づいて、計画を更新・調整
- 改善結果の確認
  - 改善するための次の機会を特定
  - 次の段階の計画

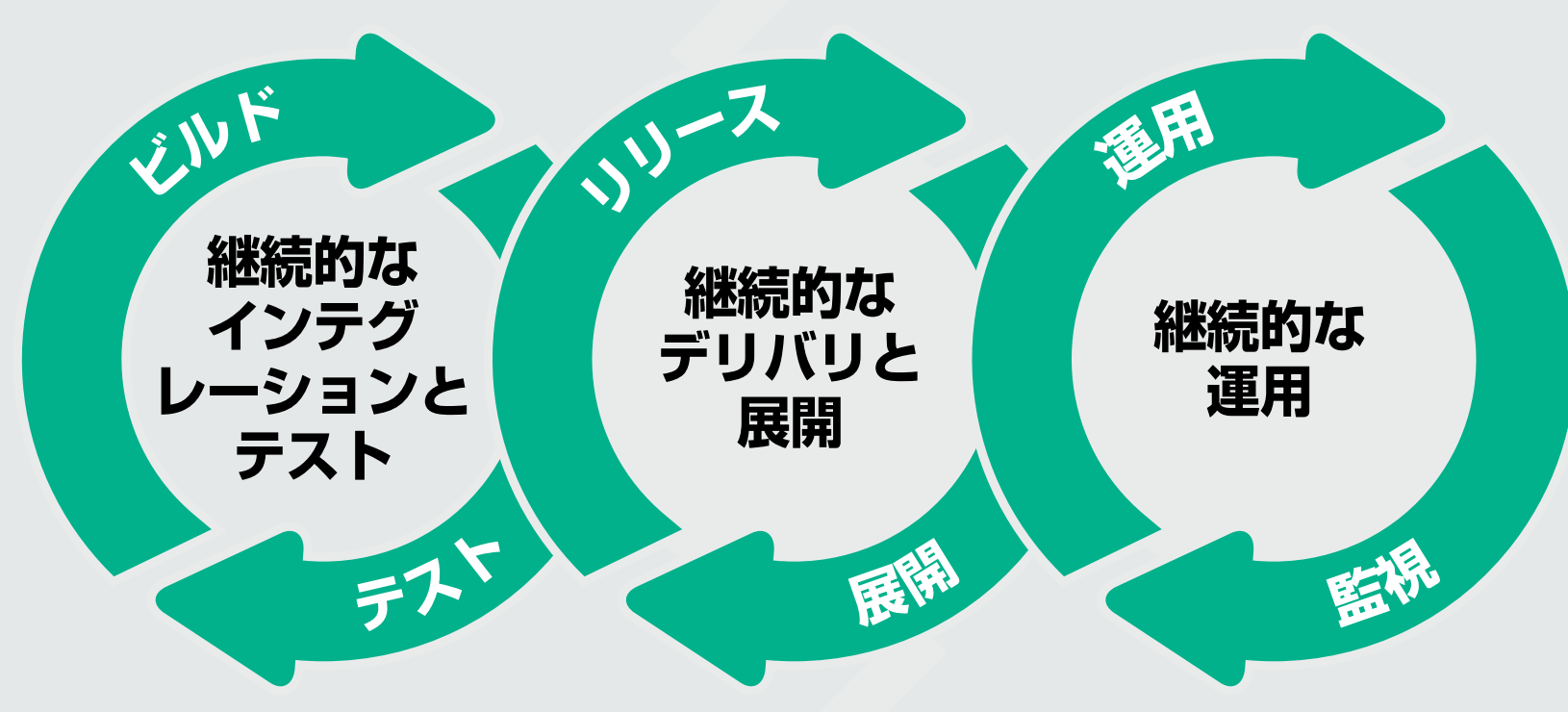


ビジネスニーズとビジネスへの影響に沿った新しい共有の指標を構築しますが、縦割りであった部門のスタッフにお互いの協力が不可欠であることを理解してもらうことのほうが重要です。

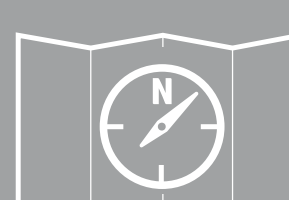
—Gartner社<sup>3</sup>

## HPEソフトウェアプロフェッショナルサービス: DevOpsに対する全体的なアプローチ

継続的評価



継続的評価



信頼されるアドバイザーとしての長年の経験を活かしながら、計画から運用までのDevOpsを変革するためのロードマップ全体を通してあらゆる段階を支援します。

DevOpsの変革を始める準備はできていますか。

➡ 今すぐ始めましょう。

HPEソフトウェアプロフェッショナルサービスによるアプリケーションデリバリと運用の統合

DevOpsに関する専門家の意見をご覧ください。HPE DevOpsの対話型パンフレットで詳細をご確認ください。

1. 451 Research, 「2014 Q3 DevOps Study: IT Ops Can Thrive in a DevOps World (2014年第3四半期DevOpsに関する調査: DevOpsの世界でIT運用部門は生き残ることができるか)」, 2015年3月。

2. Cloud Technology Partners社、David Linthicum氏 「The Bright Future of Agile and DevOps (アジャイルとDevOpsの輝ける未来)」, 2015年2月。

3. Gartner社, 「Seven Steps to Start Your DevOps Initiative (DevOpsを推進するための7つの段階)」, 2014年9月16日。